

令和4年度 第1回 大瀬小学校学校運営協議会 会議録

日 時 令和4年4月26日(火)

13:30~15:00

会 場 大瀬小学校 会議室

出席委員

1	渡部 清 (わたなべ きよし)	自治会長
2	川島 博美 (かわしま ひろみ)	主任児童委員
3	黒川 定武 (くろかわ さだむ)	民生児童委員
4	小杉 和央 (こすぎ かずお)	R1 PTA会長・夢はぐやらまいか代表
6	千葉ひと美 (ちば ひとみ)	R2 PTA副会長・CSコーディネーター

欠席委員

5	大石 綾子 (おおいし あやこ)	R4 PTA会長
---	------------------	----------

学校

校長	伊藤公美子 (いとう くみこ)	
教頭	谷野 正典 (やの まさのり)	
事務局	田畑 里紗 (たばた りさ)	CSディレクター

オブザーバー 教育総務課 堀田洋一様

※傍聴者なし

1 開会 (司会:教頭)

2 校長挨拶

【校長】大瀬小学校の子ども達はとても素直で明るくて人懐っこく、それはやはり地域の皆様のお支えのおかげで子供たちのこの明るさ素直さがあるのだと思います。より皆様方にこの後学校を支えていただくように私どもも職員の方も力を尽くしていきたい。

3 任命書交付

4 会長の選出及び副会長の指名

会長の選出について校長より渡部清委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。またその後、会長に選任された渡部委員より小杉和央委員を副会長に指名する旨の発言があり、これについても全員異議なく承認した。

【渡部会長】皆さんと力を合わせて目標を達成できるよう頑張って進んで参りたいと思います。

【小杉副会長】御指名いただきましたので自分のやれる範囲で頑張らせていただきます。

5 議長の選出

議長については教頭より渡部会長へお願いをした。

6 熟議

(1) 学校運営の基本方針について

校長より別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、全員異議なく承認した。P1~5

【校長】この大瀬小学校という場所が、居場所でもあり、学び舎でもあり、そして拠り所であったり、誇らしい場所であったり、そんな誰もが大瀬小に愛おしい気持ちを持てるように頑張っていきたい。共に支えていっていただきたい。

(2) 本校のコミュニティ・スクールの進め方について

教頭より別紙資料に基づき教育課程並びに主な教育活動について説明があり、全員異議なくこれを承認した。P6~22

【教頭】大瀬小学校はもとより地域との繋がりが強く活動の基盤ができています。

今までの遺産はそのままにプラスαでもっといい環境にしていきたい。初年度は、委員の方々にはとにかく子供達の活動を実際に見に来て知っていただきたい。そしてこの先、ご意見やアイデアをいただき、より良い人材を紹介していただきたい。

【渡部】今まで学校が行ってきた活動内容を考えたり相手と連絡を取り合ったりということは今後は共同で行っていくということでしょうか？

【堀田】学校だけで考えているのは学びが深まらない。地域の方が関わることによって学びが深まる。教師以外の人と関わることによって考えも広まっていく。委員の皆様にはどんな活動をしていくとより学びが深まるかという所でお力添えしていただきたい。また活動においてより適切な人材を紹介していただきたい。

【川島】この一年間は実際に一緒に体験して知って改善点等を見つけていきたい。地域のネットワークを活用しながら他の方たちも引き込んでいけたらと思う。その足掛かりになればいい。

【黒川】教育の現場で困っていることを聞き手助けできたらいい。一緒に活動しながら子供たちの見守りもしていけたらいい。そして、より適切な人を見つけたり、子供たちに見せたい場所等を薦めていけたらいい。

【千葉】以前は地域の住民や保護者が学校に来て頻繁にボランティア活動を行っていた。近年はコロナの影響なのかボランティアの募集はないが、このボランティア活動をもっと拡大し深めていくという解釈でいいのでしょうか？違いはあるのか？

【一同】そのような解釈でいい。

【渡部】ボランティアの募集は自治会によってあったりなかったりと違う。自治会が活動を知って理解して発信源になってどんどん普及していけたらいい。この間コミュニティ・スクールについての冊子が回覧されたがほとんどの方は理解するのが難しいのではないかと感じ、自治会長が知っていて自治会長から発信できるような仕組み作りが必要と感じ、自治会長の連絡会を立ちあげた。次回の連絡会でこれを紹介したい。

【堀田】周知させるのは本当に難しい。紹介していただけると本当にありがたい。

【小杉】少年団の活動で子供たちと一緒にいる時間が多い。悩みも聞く。少年団も連携し子供達や学校をバックアップしていけたらいい。

【校長】負担がなく持続可能な運営協議会でありたい。子どものおかげで地域の方々が元気になり子供は家族以外の考えを知る機会ができる。共助の関係になれるといい。

(3) 「夢育やらまいかCS加算分」の予算案

教頭より別紙資料に基づき「夢育やらまいかCS加算分」の予算案について説明があり、全員異議なくこれを承認した。P23

7 閉会